

午前 10時 00分~午後 6時 30分 (最終日は 5時まで)

船橋市民ギャラリー(第1・2展示室) 入場無料

ゲスト学芸員による 12月16日(金) 午後 6時30分~(特別延長開催) ギャラリートーク 12月17日(土) 午前11時00分~

主催:船橋市教育委員会 / 公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社

第8回船橋市所蔵作品展

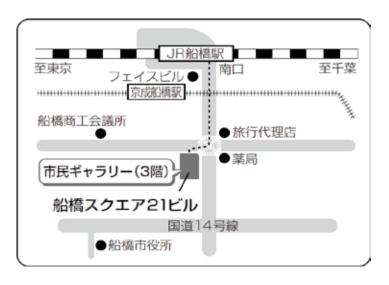
椿貞雄 生誕120年記念展

恒例となりました、「船橋市所蔵作品展」を開催いたします。 これまで、平成 13 (2001) 年に「清川記念館収蔵展」を 開催して以来、平成 19 (2007) 年までに 4 回、平成 21 (2009) 年に「船橋市所蔵作品展」と改めてからは毎年市所 蔵美術品をご紹介しております。

今回は、市所蔵のコレクションの中から、今年で生誕120年 を迎える市ゆかりの画家、椿貞雄の作品を公開いたします。

椿貞雄は、師とも言える岸田劉生から強く影響を受けつつも、自らの言葉「画道精進」に象徴されるように、独自の道をひたむきに追い求め続けました。その実直さは、武者小路実篤をはじめとする親しい文人たちや支援者たちから尊敬と愛情を持って受け入れられました。今展覧会では、「写実」の道を追求した椿の画道の一端をご覧いただければ幸いです。最後になりましたが、本展の開催にあたり多大なご協力を賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

船橋市教育委員会 公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社



- J R 船橋駅から徒歩約7分
- ●京成船橋駅から徒歩約5分

清川コレクション

代々医業を営んできた清川家が収集・保存してきたもので、平成 11 (1999) 年及び 12 (2000) 年、船橋ゆかりの画家の椿貞雄をはじめ著名な作者の作品184点が市に寄贈されました。

椿貞雄

明治 29 年一昭和 32 年(1896-1957)

山形県米沢市生まれ。画家。絵の道においては岸田劉生から、思想や人生観においては白樺派の武者小路実篤、長与善郎らから強い影響を受けました。大正15(1926)年に船橋町立小学校(現船橋小学校)の図画教員となったことをきっかけに、昭和2(1927)年に船橋へ居を移し、昭和32(1957)年に61歳で死去するまで船橋に居住しました。



■椿 貞雄「赤富士」

船橋市民ギャラリー

船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 ビル 3 階 Tel. 0 4 7 (4 2 0) 2 1 1 1